

日本風力エネルギー学会 研究会 企画書

作成：内田孝紀
 所属：九州大学応用力学研究所
 2023年2月15日

研究会名称	ウィンドファームの流れ場制御研究会	
研究の目的, 期待される成果	IEA task 44 のウィンドファームの流れ場制御(Flow Farm Control)では、風力発電所の制御アルゴリズムと性能向上への貢献を目的とし、風車ウエイクステアリング手法等が議論されている。日本からも内田が代表者となり、数名の委員登録の下、task 44 に参加している。今後、国内の洋上風力発電分野においても task 44 で議論されている研究開発が重要になってくる。そのため、本研究ではIEA task 44 の国内チームと連携を図りつつ、最新の風車ウエイク研究について調査を行う。また同時に国内の風車ウエイク研究についても情報交換を行う。	
体制		
主査/副主査	会員氏名	所属
主査	内田孝紀	九州大学応用力学研究所
副主査	鈴木章弘／谷垣洋一郎	(株) 風力エネルギー研究所
	谷山賀浩	東芝エネルギーシステムズ (株)
	乾真規	日立造船 (株)
	高桑晋	ジャパン・リニューアブル・エナジー (株)
	村上礼雄	東京ガス (株)
	長倉のり子／篠塚靖子	日本風力開発 (株)
	川島泰史	西日本技術開発 (株)
	大内和良	東電設計 (株)
	甲斐郁寛	東京電力リニューアブルパワー (株)
	田中铁平	(株) ユーラスエナジーホールディングス
	佐々木貴志	コスモエコパワー (株)
研究会の運営	産学共同で実施し、研究会内で議論する(研究会は2年間継続予定)、最終的に学会誌特集号で集約し、情報発信を行う。	
予定・予算 (原則発足から2年)		
年月	内容	費目・予算
2023年3月	メンバー公募	
2023年4月	研究会発足	
2025年3月	学会誌特集号投稿	
備考		会議開催費用など 15万円×2年